



企画・指揮・おはなし
茂木大輔
『のだめカンタービレ』
ドラマ・アニメの
クラシック監修



ピアノ
高橋多佳子

管弦楽
日本センチュリー交響楽団
(11/1公演のみ)



兵庫県立
芸術文化センター



©ニノ宮知子／講談社

生で聴く

のだめカンタービレ

Nodame Cantabile

の音楽会

ピアノ版

2020. **10/31(土)** 13:00開演
(12:15開場)
S席 ¥3,800 / A席 ¥2,800

S席2公演通し券 ¥9,800

(全席指定・消費税込み) ※通し券は2公演同じお席でご鑑賞いただけます。※未就学児の入場はご遠慮ください。

オーケストラ版

11/1(日) 15:00開演
(14:15開場)
S席 ¥6,800 / A席 ¥5,800 / B席 ¥4,800

兵庫県立芸術文化センター **KOBELCO 大ホール** 阪急西宮北口駅南改札口すぐ
JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※当初予定しておりました8/9(日)・10(月・祝)の代替公演として開催いたします。8月公演のチケットは全て払い戻しとなります。詳細はキョードー大阪ウェブサイト等をご確認ください。

10/31(土) ピアノ版

のだめに登場するピアノ曲をたくさん聴きたい!との声から生まれたピアノ版『のだめカンタービレの音楽会』がついに関西初開催です!!のだめといえは「ラブソディ・イン・ブルー」や「ペトルーシュカ」からの抜粋、ショパンやラヴェルなどの名曲をお届けします。高橋多佳子さんと茂木大輔さんとのトークもお楽しみに!

11/1(日) オーケストラ版

ベートーヴェン生誕250年の記念すべき年にはもちろん!「ベト7」をメインにオール・ベートーヴェン・プログラムをお聴きください。特別企画としてベートーヴェンの作品や人生について、ピアノや弦楽四重奏、オーケストラによる実演と投影を交えて茂木さんがわかりやすく解説します。

チケット一般発売 **9/5(土)10:00~**

芸術文化センター 0798-68-0255(10:00~17:00 月曜休・祝日の場合は翌日) <http://www.gcenter-hyogo.jp> チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:186-805]

ローソンチケット <https://l-tike.com/nodame/> [Lコード:52119] 0570-00-0407 [オペレーター対応 10:00~18:00] ローソン・ミニストップ店頭Loppi

CNプレイガイド 0570-08-9999 イープラス <https://eplus.jp> 楽天チケット <http://r-t.jp/mogi> ※0570で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれません。

主催: **8カンテレ** /兵庫県/兵庫県立芸術文化センター/キョードー 企画:茂木大輔/公益財団法人かすがい市民文化財団 制作:M music Labo. <お問合せ> リパティ・コンサーツ 06-7732-8771(11:00~16:00 日・祝日休み)

10/31(土) ピアノ版

ピアノ:高橋多佳子 トークゲスト:茂木大輔

L.v.ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第8番 ハ短調 作品13「悲愴」より 第2楽章
L.v.Beethoven:Piano Sonata No.8 in C minor,op.13,“Pathétique”, 2nd Mov.

L.v.ベートーヴェン:交響曲第3番 変ホ長調 作品55「英雄」より 第1楽章(抜粋)
L.v.Beethoven:Symphony No.3 in E-flat major,op.55,“Eroica”,1st Mov.(Excerpt)

G.ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー(抜粋)
G.Gershwin:Rhapsody in Blue(Excerpt)

F.ショパン:練習曲 嬰ハ短調 作品10-4
F.Chopin:Etude in C-sharp minor,op.10-4

I.ストラヴィンスキー:『ペトルーシュカ』より第1楽章「ロシアの踊り」
I.Stravinsky:Petrouchka,1st Mov.“Danse russe”

M.ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ
M.Ravel:Pavane pour une infante défunte

M.ラヴェル:ラ・ヴァルス
M.Ravel:La Valse



第1巻より

11/1(日) オーケストラ版

ベートーヴェン生誕250年記念 オール・ベートーヴェン・プログラム

ベートーヴェン生誕250年特別企画「ベートーヴェンの生涯」

オーケストラ、ピアノ、室内楽の演奏と投影で生誕250年を迎えた
楽聖ベートーヴェンの生涯をたどります。

管弦楽:日本センチュリー交響楽団
ピアノ:高橋多佳子
構成・指揮・おはなし:茂木大輔

エリーゼのために(バガテル イ短調 Wo059)
Bagatelle in A minor, Wo059, “Für Elise”

ピアノ:高橋多佳子

交響曲第7番 イ長調 作品92
Symphony No.7 in A major,op.92

管弦楽:日本センチュリー交響楽団
指揮:茂木大輔



第9巻より

※都合により演奏者、演奏曲目が変更になる場合がございます。ご了承ください。※両日とも休憩なしで約90分の演奏会です。
※当日は入場時、検温や手指の消毒にご協力いただくため、早めのご来場をお願いいたします。

©ニノ宮知子/講談社

プロフィール

茂木大輔(企画・指揮・おはなし)…約30年にわたりNHK交響楽団にて首席オーボエ奏者を務め、2019年に退団したのち、1996年より開始した指揮活動に本格的に取り組み好評を博している。「のだめカンタービレ」原作への取材協力、ドラマや映画などのクラシック音楽監修を担当。「決定版 オーケストラ楽器別人間学」(中公文庫)など著作も多数。最新刊は「交響録 N響で出会った名指揮者たち」(音楽之友社)。

高橋多佳子(ピアノ)…第12回ショパン国際コンクール第5位。以後内外でリサイタル、国立ワルシャワフィルをはじめ主要オーケストラと共演を重ねる。CDは20タイトルを越す。《茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会》全国ツアーに参加。国際音楽祭への出演、主要コンクールの審査員を務めるなど国際的キャリアを築いている。

日本センチュリー交響楽団(管弦楽)…1989年発足。現在は50名のメンバーが在籍。飯森範親が首席指揮者を務め、秋山和慶が2020年4月よりミュージックアドバイザーに就任。音楽の殿堂ザ・シンフォニーホールや豊中市の芸術拠点として親しまれている豊中市立文化芸術センターなどで定期的に演奏。地域発展や教育プログラムにも力を入れている。 <http://www.century-orchestra.jp/>

＜チケットご購入のお客様へお願い＞
新型コロナウイルス感染予防対策に
ご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限し、お席を1席ずつ空けて販売いたします。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前に芸術文化センター
ウェブサイト掲載の
〈当センターをご利用のお客様へ〉
をご確認ください

